

# 自然観察と 自然保護 原点に戻って



ツバメの巣

主催:NACS-J自然観察指導員大阪連絡会 後援:公益財団法人 日本自然保護協会

2012年6月30日(土) / 13:30~17:00 (13時より受付開始)

場所 / 大阪府環境情報プラザ・研修室大阪市東成区中道1丁目3-62

**参加費 無料**〈事前申込・先着50名〉



セミの抜け殻観察の様子

自然保護や自然観察会運動については、ごく普通に語られるようになっていきます。けれども「なぜ自然保護なのか、自然観察なのか」「どういうふうに進めるのがいいのか」などその基本的な考え方については、議論されることがあまりなくなっています。今あらためて私たちの原点である「自然観察と自然保護」について考えてみたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちします。

## プログラム

### 【講演】

「自然観察から地域の豊かな自然と暮らしを未来に引き継ぐ」

公益財団法人 日本自然保護協会 事務局長 開発法子

「私たちにも出来る、地元での自然環境調査(ツバメ・タンポポ・セミの抜け殻)」

公益社団法人 大阪自然環境保全協会 理事/NACS-J自然観察指導員大阪連絡会 高島耕一郎

### ワークショップ

「私でも、身近でもできる 自然を守る活動」

オオキンケイギク(特定外来生物)

## 〈懇親会〉 17:00~

当日会場で受け付けます。3,000円程度(場所未定)

## 申込み&問い合わせ

### 申込み(メールのみ)

件名「記念公開セミナー参加」とし  
氏名、連絡先(市町村名まで)、あれば所属などを明記し  
メールでお申し込み下さい。

メール宛先 / ev2012@jinenjo.org

当日連絡先 / 080-4015-4603(担当 / 事務局・廣寄)



最寄り駅 / JR環状線・森ノ宮駅

大阪市営地下鉄・中央または長堀鶴見緑地線・森ノ宮駅